

一生勉強、一生青春
- 教育ある人とは、一生勉強し続ける人 -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

本日までの3か月間、皆様は本当によく勉強なさいました。この講座での勉強がきっかけとなって、皆様の勉強がもっともっと続くことを願って一言ご挨拶申し上げます。

2. 勉強は何のためにするのか

(1) 勉強は何のためにするのでしょうか。

私は、よく生きるためにするものと考えます。

(2) よく生きるとは何か。

自分自身を大切にすること。

自分と同じように、他人も大切にすること。

自分と自分以外の他人を大切にしながら、いつまでも若々しく生きること。これが、よく生きることではないかと私は考えます。そのために、勉強が必要と思います。

3. どのように勉強したらよいのか

(1) 「うんなるほど」とよく「理解」すること。

書いてあることをよく読み、先生の話真剣に聞くこと。

必要なことはノート(メモ)を取ること。

よくわからないことばに出会ったら、「辞書」を引くこと。

(2) 一度「うんなるほど」とよく「理解」したことを身に付けること。

声を出して、何回も何回もゆっくり読む練習をすること...「音読練習」

きれいな文字で、ゆっくり、正確に書く練習をすること...「書き取り練習」

一度習った計算や問題を、何回かゆっくりやり直す練習をすること...「計算・問題練習」

この3つの練習を、繰り返し繰り返しゆっくり行い、身に付けて下さい。

4. 勉強を社会に出て役に立てること

(1) よく文字が読め、書けるようになったら、

図書室で本をお借りして、その本をゆっくり読む。繰り返し読む。声を出して読む。

(ア)気に入ったことばに出会ったら、「書き抜き読書ノート」に書き写し、繰り返し読む。

(イ)本は5~6回読み返す。

新聞を、毎日一面からゆっくり読む。声を出して読む。

自分の考えや感じていることを文章で表してみる。日記や手紙を書いてみる。

(2) 計算をどんどんしてみる。

このようなときはどうしたらよいかとを考えながら、行動する。一度やったことを、時々はふり返り考える。 - 思慮深く生きる -

5. おわりに

(1) いつまでも若々しく生きること。

(2) 一生勉強、一生青春。人生はこれから。

(3) 教育ある人とは、一生懸命勉強し続ける人。

(4) 勉強をし続けて、よく生きて下さい。

自分を大切にする。

自分と同じように、他人も大切にする。

皆さん本当によく頑張りましたね。

(5) 刑務官の先生方、開倫塾の先生方の御指導に、心から感謝申し上げます。

以上